

表 ブラジル産業財産庁パブリックコメント「TOMADA PÚBLICA DE SUBSÍDIOS Nº 1, DE 14 DE SETEMBRO DE 2023」の集計結果

(単位:回答者数、かっこ内は回答者に占める割合)

質問	はい	いいえ	条件次第	現状維持	対象外	不明	回答なし
36カ月の審査請求期間は重要か?	32(86%)	5(14%)					
審査迅速化のために第三者による審査請求を利用することは妥当か?	13(35%)	19(51%)	2(6%)				3(8%)
出願後6月以内の審査請求料の割引がある場合、審査請求を先延ばしにして行うか?	10(27%)	10(27%)	10(27%)			3(8%)	4(11%)
審査請求日まで自発補正を行えることは重要か?	31(84%)	3(8%)					3(8%)
審査請求日までに自発補正をしたことがあるか?	21(57%)	6(16%)			10(27%)		
自発補正の期限は、審査請求期間36カ月を正当化する主な要因か?	18(49%)	14(38%)	2(6%)				3(8%)
自発補正を最初の審査アクションまで認める代わりに36カ月の審査請求期間を撤廃することは出願人にとってメリットがあるか?	6(16%)	22(60%)	6(16%)				3(8%)
特許出願の審査着手順を出願日ではなく審査請求日を基準とすることにメリットはあるか?	24(65%)	5(13%)					8(22%)
審査請求期間を撤廃するより短縮する方が適切か?	14(40%)	1(3%)		17(48%)			3(8%)

(注) パブリックコメント全25問のうち「はい」、「いいえ」で回答する質問の集計結果のみを掲載。

(出所) ブラジル産業財産庁「Relatório de resultados da Tomada Pública」を基にジェットロ作成